

8. 取扱説明書

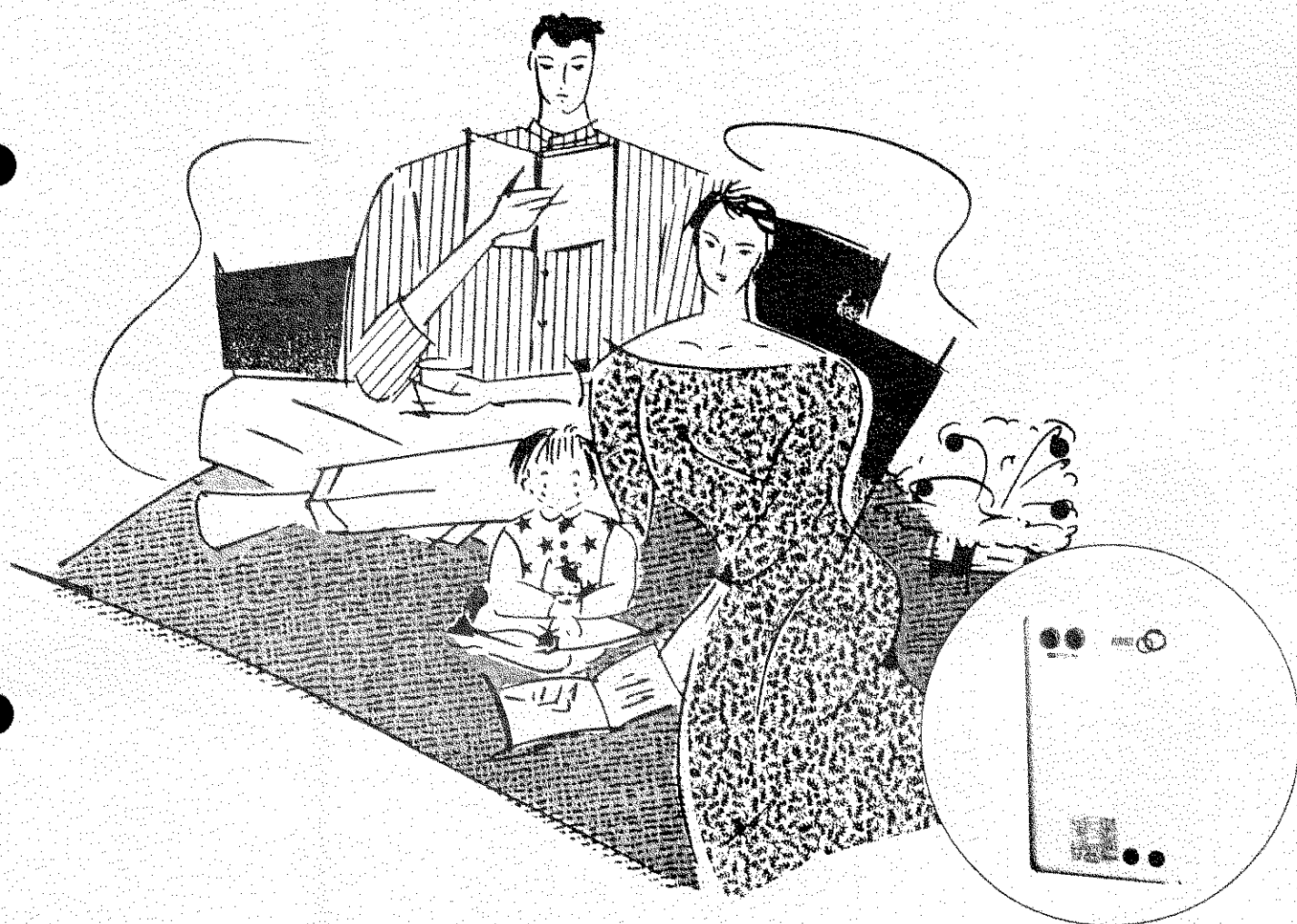
暖房専用熱源機

品 名 GD-500W, GD-500W(BL), XS-0699AR

型 式 名 GD-500W

B L 品 番 XS-0699AR

取扱説明書



このたびは暖房専用熱源機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。

この暖房専用熱源機には保証書がついています。内容をよくご確認ください。

この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社へご連絡ください。

その際、機器本体の銘板をご覧のうえ、型式名・製造年月をお知らせください。

安全に正しくお使いいただくために

■この取扱説明書の表示について
この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき、万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

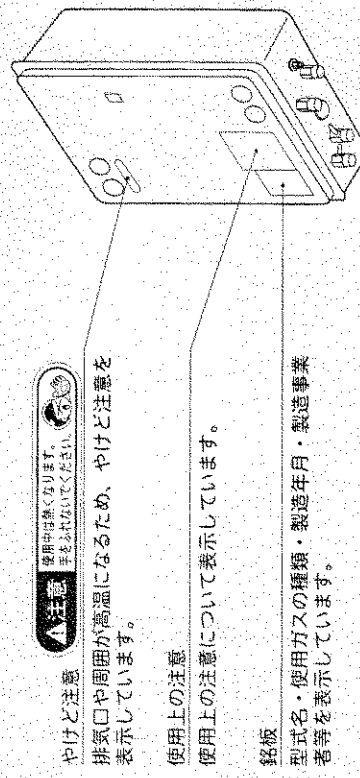
- 危険** この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
- 警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



お願い ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→P.XX参照) 参照ページを示しています。

■機器本体の表示について■



やけど注意 使用中は熱くなります。手を触れないでください。
排気口や周囲が高温になるため、やけど注意を表示しています。
使用上の注意 使用上の注意について表示しています。
铭板 型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者等を表示しています。

この製品の特長

- 最大能力は、5.81kW (5,000kcal/h) で局所暖房に最適です。
- 温水利用でお部屋の空気を汚さない快適暖房。
- 機器の点火・消火は、ファンコンベクター等で室内より操作できます。
- 暖房水が少なくなると、燃焼ランプの点滅によりお知らせします。

お使いいただく前に	使いかた	故障かな？と思ったら	長くお使いいただくに
☆安全に正しくお使いいただくために — 1	☆はじめて使うとき — 10	☆故障かな？と思ったら — 17	☆冬の凍結を予防するには — 19
☆この製品の特長 — 2	☆暖房/モコン/床暖房/エコ (別売品) での使いかた — 11	こんなとき 故障ではありません — 17	☆点検のポイント・お手入れのしかた — 21
☆もくじ — 2	現在時刻の設定 — 11	こんなとき ここを調べてください — 17	☆寸法図 — 23
☆必ずお守りください — 3	温水温度の設定 — 11	アラーム表示について — 18	☆仕様 — 24
☆各部の名称とはたらき — 8	通常運転 — 12		☆アフターサービスについて — 25
	プログラム運転について — 13		
	プログラム時刻の設定 — 13		
	プログラム運転 — 15		
	☆放熱器の運転 — 16		

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、
この内容をお読みください。

⚠ 危険

屋外用ガス機器

- この機器は屋外設置形ですので絶対に屋内に設置しないで。不完全燃焼を起こし、大気汚染です。

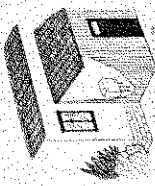
⚠ 警告

機器設置 (および付帯工事)

- この機器は屋外設置形ですので、増設などにより屋内状態にしない。また、排気口の前方に物を置いたり、設置後に機器を破板などで囲わない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



禁止



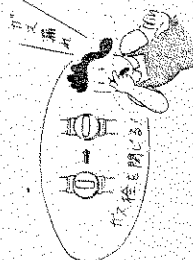
- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へ依頼し、安全な位置に正しく設置する。設置工事に不備があると事故の原因になります。

ガス漏れ時の処置

- ガス漏れに気づいたときは、すべての処置を終るまで絶対に絶対に機器の運転を止し、機器の近くで電器具のスイッチの入・切や火を近づけたり、電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない。炎や火花で引火し火災になることがあります。
- ①すぐに使用をやめてガス栓を閉じる。
- ②お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へ連絡する。



火気厳禁



分解しない



分解禁止

- 修理技能者以外の人による分解・修理・改造は絶対に行わない。異常動作して事故の原因となります。

⚠ 警告

火災予防

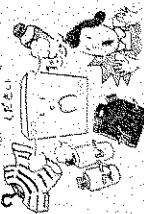
- (可燃物に注意)
- 機器および排気口の周囲に燃えやすいものを置かない。火災の原因となります。
- 排気口は洗濯物などでおおわない。不完全燃焼の原因となります。

(スプレー缶の取扱い)

- 機器の周囲にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベを置かない。熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発のおそれがあります。
- (引火のおそれがあるものの使用禁止)
- 機器の周囲ではガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのあるものを使用しない。引火して火災を起こすおそれがあります。



禁止



ガス接続について

- この機器のガス管の接続はねじ接続です。接続は配管技能者が行いますので、お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社へ相談ください。
- 異常時の処置について
- ①万一異常な燃焼、臭気、異常音を感知したときはすぐに使用をやめて、ガス栓を閉じる。暖房用ガスおよび末端機器の運転スイッチも切ってください。
 - ②本書の「故障かな?と思ったら」(P.17~P.18)に従って処置をする。
 - ③上記の処置をしても直らない場合は、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へ連絡する。
 - 地震、火災などの緊急のときは使用をやめ、ガス栓を閉じる。



ガス栓閉める



⚠ 注意

電気事故防止

- 電源コードを加工したり無理な力を加えない。感電、ショートや発火による火災のおそれがあります。
- 傷んだプラグ、コードは使わない。
- 差込みがゆるいと感電や火災の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグをさわらない。感電のおそれがあります。



禁止

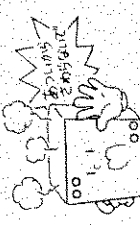


やけどに注意

- 機器の使用または使用後はしばらくは、排気口とその周辺部に絶対に手を触れない。高温になっていますのでやけどのおそれがあります。特に小さなお子様のおられるご家庭ではご注意ください。



接触禁止



用途についての注意

- 暖房以外の用途には使用しない。思わぬ事故の原因になることがあります。



アース接続せよ



火気厳禁

必ずお守りください

お願い

雷が発生しているときの注意

- 雷が降り始めたらすみやかに運転を停止し、感電に注意して電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜いた場合、別売の暖房リモコンを取り付けているお宅では、リモコンの各設定を行い、表示を確認したのちに使用ください。



電源プラグを抜く

雷が鳴ったあと機器が作動しないとき

- 落雷の際に、機器内の高電圧レールが作動したことが考えられます。この場合は電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも使用できないときは、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。

長期間使用しないときは

- この取扱説明書P.20の「機器の水を抜く方法」に従って、水を抜いてください。(不凍液を使用している場合は、水を抜く必要があります。)



日常の点検・お手入れ

- 日常の点検 お手入れをしてください(詳しくはP.21をご覧ください)。
- 故障または破損したと思われるときは使用しないでください。このときご家庭で修理せず、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。

市販の補助用具について

- 事故防止のため、この機器の純正部品以外は使用しないでください。

用途についての注意

- 本製品は家庭用です。業務用にお使いになると著しく寿命が短くなることがあります。

お願い

設置する場所や状況について

可燃物との距離距離

- 機器を設置する場所の周囲の壁・天井などが防火上安全なものであるか確認し、可燃性の部分から十分離して設置してください(不明な点は販売店へご相談ください)。

給排気について

- 機器は給気・排気が十分できる場所に設置してください。給排気が不十分な場所に設置すると不完全燃焼の原因となります。

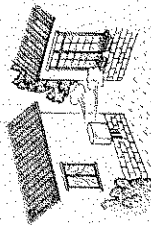
排気ガス

- 排気ガスが直接建築物の外壁やアルミサッシなどに当たらないよう施工してください。外壁が変色したりアルミサッシが腐食したりするおそれがあります。

- 排気口の周囲には、排気口からの排気ガスによって加熱されて困るもの(危険物・植物・ペットなど)を置かないでください。



禁止



禁止

警告

床暖房についての注意

やけどに注意

- 長時間、皮膚の同じところに触れて使用しない。低温やけどの原因となります。

(次のような方は特に注意)

- ・お子様
- ・お年寄り
- ・皮膚の弱い方
- ・重傷を負った方(凍傷、かぜ薬など)を服用された方
- 乳幼児や身体の不自由な方には付き添いなしでは使用しない。低温やけどのおそれがあります。



禁止

火災予防

- 床暖房の上にスプレー缶、ライター等を置かない。爆発や火災のおそれがあります。



禁止

床についての注意

- 床暖房を設置している床面に、突起物(釘、画びょう、きり・タニ防虫剤の注射針・はさみなど)を落としたり刺したりしないでください。水漏れの原因になります。



禁止

必ずお守りください

⚠ 注意 床暖房についての注意

床についての注意

床に水などがこぼれたらすみやかに拭きとる

- 床面に水、薬品、しょう油などをこぼしたままにしておきますと、床暖房の放熱板が腐食することがありますので、すみやかに拭きとってください。



家具などを直接床に置かない

●床暖房の上に、調度品、家具などを置きますと家具等に熱がこもり、ひずみ等が発生するおそれがあります。

重いものはそのまま置かない

●ピアノなど重量物にはバネなどを敷いて一箇所に荷重がかからないよう設置してください。床が破損し、水漏れのおそれがあります。



床へは衝撃を加えない

●床が破損し、水漏れのおそれがあります。



床仕上材の上に敷物を敷かない

●木質フローリングをお使いの場合、カーペットなどの敷物を敷かないでください。性能が発揮できない場合や、床暖房の熱がこもって、フローリングが変形、変色することがあります。

ホットカーペットとの併用はしない

●床仕上材が変形、変色するおそれがあります。



用途についての注意

●床暖房を他の目的に使用しない。
特殊な用途(例えば衣類の乾燥や動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など)には使わないでください。



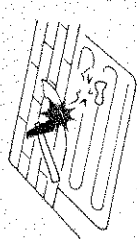
カーペットの張替えについて

●張替える場合には床暖房専用のものを使用し、床暖房を破損しないように両面接着テープかグリッパーにて固定するようにしてください。釘あるいはびょうで固定するのは避けてください。また、交換を考慮して、全面接着することは避けてください。



カーペット以外のものの張替えについて

●仕上材を張替える場合には、お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社にご相談ください。



床下防腐処理について

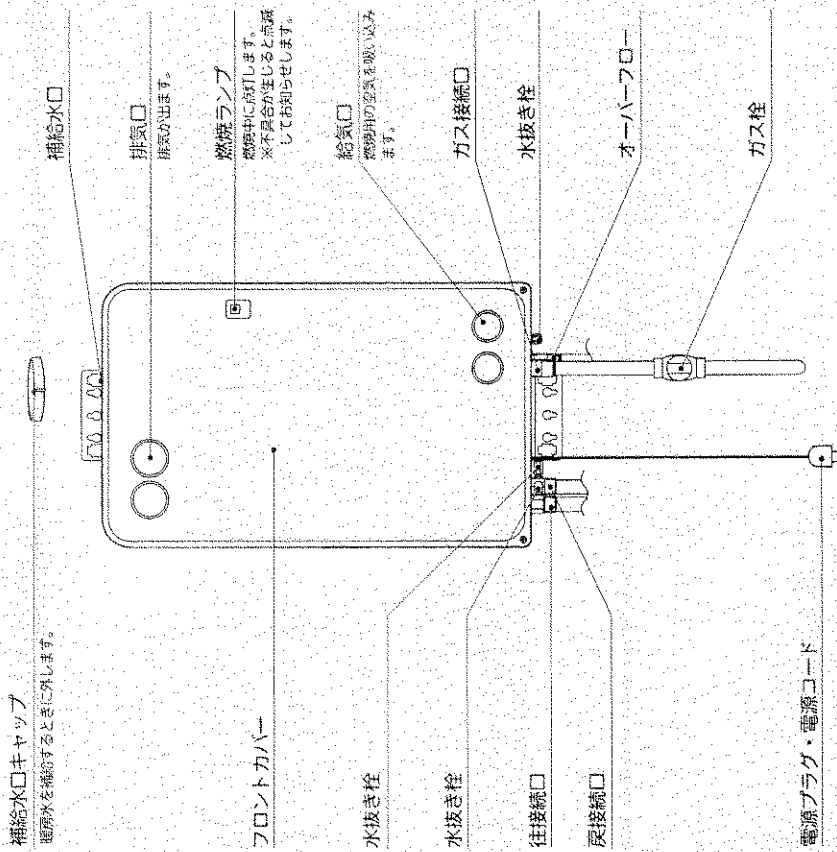
●床暖房および配管類に処理剤が付着すると腐食することがありますので注意してください。

床暖房以外の放熱器についての注意は、放熱器の取扱説明書にあります。
放熱器に取扱説明書がついている場合はよくお読みください。

各部の名称とはたらき

この機器の各部の名称とはたらきをご紹介します。

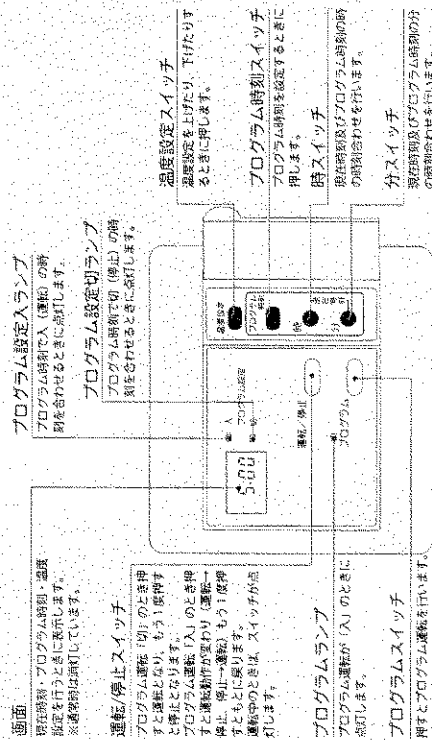
■機器本体



各部の名称とはたらき

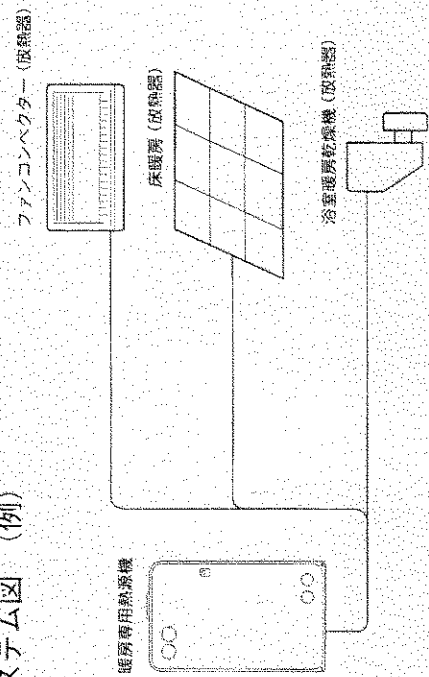
■暖房リモコン [TP-FHR05] (別売品) 床暖房リモコン [FHR-09] (別売品)

- リモコンの画面表示は説明のため、実際の運転状態を表すものではありません。
- 暖房リモコン、床暖房リモコンの現在時刻・温度・プログラム時刻を合わせてご使用ください。



※この機器は現在時刻の設定を行わないと運転できません。
暖房リモコン、床暖房リモコンの時刻表示は、午前 (AM) 午後 (PM) の表示方法ではありません。
時の位は0〜23時となります。例えば、午後4時の場合は16:00と設定してください。

■暖房システム図 (例)



9 ※上記ファンコンベクター、床暖房、浴室暖房乾燥機は能力等により、同時に使用できないことがあります。

はじめて使うとき

初めてお使いになるときは、
まず屋外にある機器の準備をします。
以下のような手順で準備がきたら、使用できます。

次の確認と準備が必要です

この取扱説明書のP.21に従って
機器や機器周辺の点検・確認を行います。

- 1** 補給水口キャップを外します。
暖房水が高温になっているときは、温風が吹出し
てやけどをするおそれがあります。
冷えてから外してください。
- 2** 補給水口からやかん等で
水道水を補給します。
オーバーフロー接続口から配管されている先の
オーバーフロー口から水が出てくるまで入れます。
- 3** 補給水口キャップを付けます。
ガス栓を全開にします。
- 4** 電源プラグを差し込みます。

- お願い**
- 補給水タンク内の暖房水が一定量以下になると暖房運転が停止します。このとき機器本体の
燃焼ランプが点滅表示し、別売の暖房リモコンまたは床暖房リモコンを取り付けている場合は
[043]のアラーム表示を行います。(→P.18参照) 補給水タンクに水道水を必ず補給してくださ
い。地下水等を使用すると、機器損傷の原因となります。
 - やかん等で暖房水の補給を行うとき、やかんの中にゴミや異物が入っていないことを確認してくだ
さい。機器の中にゴミや異物が入ると機器損傷の原因になります。
 - 暖房水の補給後は、使用中の放熱機または、暖房リモコンまたは床暖房リモコンの運転スイッチ
を入れ直してください。

暖房リモコン、床暖房リモコン(別売品)での使いかた

■現在時刻の設定

1 リモコンのふたを開け、
時スイッチと分スイッチを同時に押します。

画面表示が“...”から“000”の点滅表示
に変わります。
試験運転時、停電等の後、また電源プラグを抜いた後
再通電したときなどは画面表示が“...”の点滅
表示になりますので、必ず現在時刻の設定を行って
ください。
運転/停止スイッチが受けつけない場合があります。

2 時スイッチを押して
時の位を合わせます。

時、分スイッチは押しつづけると連続的に
数字が変わります。

3 分スイッチを押して
分の位を合わせます。

時刻が正しいことを確認してふたを閉じてください。
時刻を合わせた後、約10秒後に表示が消えます。

■温水温度の設定

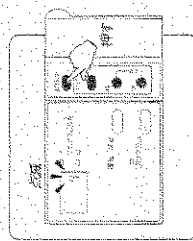
お部屋の温度に合わせて、お好みの温度設定にしてください。
温度設定は別売のリモコンにより異なります。下記をご覧ください。

	温度設定数値					
TP-FHR05	1 (約50℃)	2 (約55℃)	3 (約60℃)	4 (約65℃)	5 (約70℃)	6 (約80℃)
	低温					

	温度設定数値				
FHR-09	1 (約40℃)	2 (約45℃)	3 (約50℃)	4 (約55℃)	5 (約60℃)
	低温				

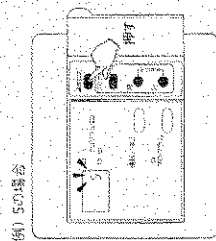
11

使いかた



リモコンのふたを開け、
温度設定スイッチを押します。

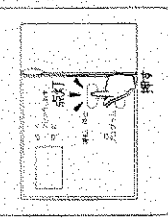
画面に現在の温度設定を示す数値を表示します。
(工場出荷時は、4に設定されています。)



温度設定スイッチを押します。

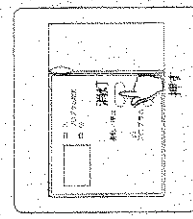
押すと数字が変わります。
お好みの温度設定にしてください。
「4」→「5」→「6」→「1」→「2」→「3」
(初期値)
FHR-09は「6」がありません。
設定後、約10秒後に表示が消えます。
ふたを閉じてください。

■通常運転 運転/停止スイッチの入/切で行います。



運転/停止スイッチを押します。

運転/停止スイッチが点灯し、
暖房運転が開始します。
熱源機本体の燃焼ランプが点灯します。
暖房運転中に温度を再設定したいときは
上記温水温度の設定と同じ操作を行ってください。



運転/停止スイッチを押します。

運転/停止スイッチが消灯し、暖房運転が
停止します。
熱源機本体の燃焼ランプが消灯します。



●試験運転時 および停電等の後 電源プラグを抜いた後再通電したときなどは画面表示が“...”の点滅表示になりますので、必ず現在時刻の設定を行ってください。運転/停止スイッチが受けつけない場合があります。



●使用する放熱器によって温度設定に注意が必要になる場合があります。放熱器の取扱説明書に温水温度の指定がある場合は、それに従ってください。

12

暖房リモコン、床暖房リモコン(別売品)での使いかた

■ プログラム運転について

プログラム運転とは、セットした時刻になると自動的に暖房運転の開始と停止を行います。プログラム運転を行うには、プログラム時刻を合わせ、その後、プログラムスイッチを押します。入（運転）時刻で暖房運転が開始し、切（停止）時刻で暖房運転が停止します。

■ プログラム時刻の設定

設定は記憶されるので、次回からは設定する必要はありません。ただし、停電の後、および電源プラグを抜いた後再通電したときは、再セットが必要です。

1 リモコンのふたを開け、プログラム時刻スイッチを1回押します。

画面にプログラム運転入の時刻が点滅します。

（工場出荷時は5:00に設定しています。）

プログラム入ランプが点灯します。

2 時スイッチを押して、プログラム運転入時刻の時の位を合わせます。

時、分スイッチは押しつづけると連続的に数字が変わります。

3 分スイッチを押して、プログラム運転入時刻の分の位を合わせます。

4 プログラム時刻スイッチをもう1回押します。

画面にプログラム運転切の時刻が点滅します。

（工場出荷時は10:00に設定しています。）

プログラム入ランプが消灯し、プログラム切ランプが点灯します。

5

時スイッチを押して、プログラム運転切時刻の時の位を合わせます。

時、分スイッチは押しつづけると連続的に数字が変わります。

6

分スイッチを押して、プログラム運転切時刻の分の位を合わせます。

7

プログラム時刻スイッチをもう1回押します。

画面の時刻の点滅が消えます。

プログラム切ランプが消灯します。

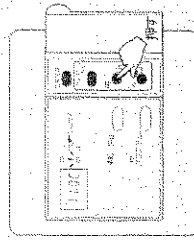
（プログラム時刻スイッチをもう1度押さなくても約10秒後に時刻表示は消えます。）

プログラム時刻スイッチについて

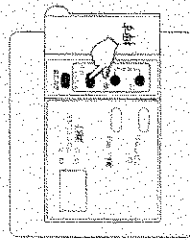
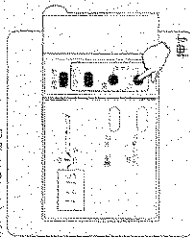
プログラム時刻スイッチを1回押すことで、設定できる時刻が右図のように移ります。

押す
プログラム時刻「入」表示の点滅（入の時刻合わせ）
押す
プログラム時刻「切」表示の点滅（切の時刻合わせ）
押す
画面表示が消えます。

使いかた



例) 11:15の場合



暖房リモコン、床暖房リモコン(別売品)での使いかた

- プログラム運転 現在時刻、プログラム時刻を確認してください。プログラム時刻確認は、プログラムスイッチのみを押して行ってください。1回押すごとに順次表示します。

1 プログラムスイッチを押します。

プログラムランプが点灯し、
プログラム運転がセットされた状態になります。
入時刻になると暖房運転が開始し、
切時刻になると暖房運転が停止します。

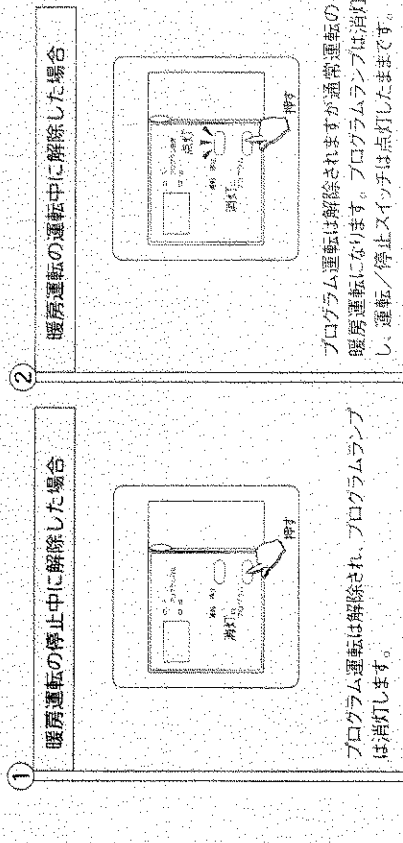
プログラム運転セット中に
暖房運転の運転/停止をするには

運転/停止スイッチを押します。

- 運転動作が変わり(運転→停止、停止→運転)もう1度押すともに戻ります。
- 暖房運転中は、運転/停止スイッチが点灯し、停止中は消灯します。
- プログラム運転の設定は解除されません。(プログラムランプは点灯したままです。)

プログラム運転を解除するには

プログラムスイッチを再度押します。



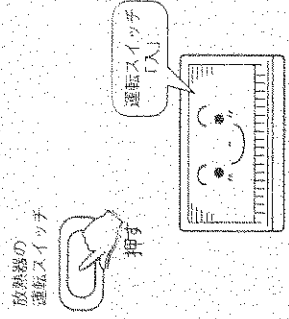
- 毎日同じ時刻に暖房運転/停止を行いたいときはプログラムランプが点灯した状態にしておけばプログラムスイッチを何度も押す必要はありません。

放熱器の運転

- ファンコンベクターの場合

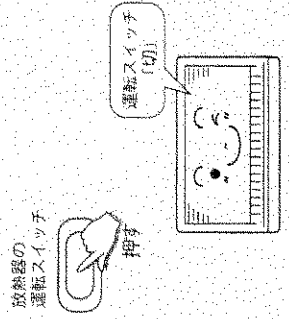
1 放熱器の運転スイッチを「入」にします。

しばらくしてファンが回り、暖かい空気が出てきます。



2 放熱器の運転スイッチを「切」にします。

放熱器の暖房運転が停止します。



使いかた

- その他の放熱器(浴室暖房乾燥機・床暖房等)を使う場合はそれぞれの取扱説明書に従ってください。

冬期の凍結を予防するには

■凍結予防装置による方法

- この機器には、外気温が下がってくると、自動的に暖房タンク内の水（湯）を循環させ、暖房低温燃焼を行い、機器内や暖房配管の凍結を予防する凍結予防装置がついています。通常は機器及び放熱器の電源プラグをコンセントに差し込まれた状態でし、ガス栓を開けておいてください。



●お願い

- 方法は各放熱器によって異なります。再使用のしかたも含め、放熱器の取扱説明書をご覧ください。
- 電源プラグがコンセントから抜かれていないと、作動しませんのでご注意ください。
- この方法では、機器内の凍結は予防できても配管は凍結することがありますので、必ず保温材料を巻くなどの措置をしてください。

■不凍液による方法

- 寒冷地では不凍液を使用してください。不凍液は経年劣化します。毎シーズン初めにお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社にてチェックを依頼して、3年に1回交換してください。
- 暖房システムの凍結予防のために指定された不凍液を使用してください。指定以外の不凍液は機器に悪い影響を与えます場合がありますので使用しないでください。
- 不凍液は、不凍液の取扱説明書に記載されている方法で正しく使用してください。

凍結したときは

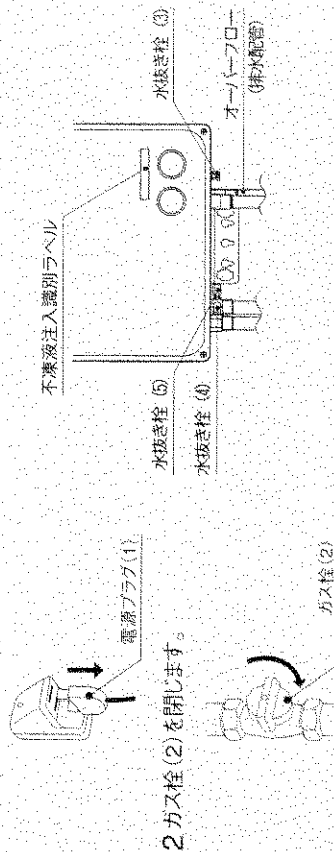
- 凍結したときはガス栓を閉じ、使用しないでください。
- 凍結したまま使用しますと、機器や配管が破損することがあります。
- 凍結が解けたあと、水漏れのないことを確認のうえご使用ください。
- 取扱説明書にしたがった凍結予防の処置をせずに機器や配管が凍結しますと、高額な修理費用（有料）がかかる場合があります。
- 機器や配管が破損し、水漏れで壁を汚したり、階下を濡らした場合の修理・補修費用は、お客さまの負担になります。

■機器の水を抜く方法（長期不在のとき）

入居前や長期不在で家の電源ブレーカーを「切」にする場合や、電源プラグを抜く必要がある場合には、この方法で機器内の水を排水し凍結予防をします。排水後は次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

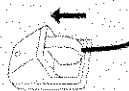
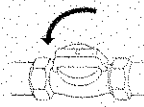
- 暖房循環回路に不凍液を使用している場合は、水抜きを行う必要はありません。
- 不凍液を使用しているか、フロントカバー右下の不凍液注入識別ラベルを確認してください。

- 1 電源プラグ(1)を抜きます。
- 3 水抜き栓(3)(4)(5)を開けます。



■再使用する場合

- 1 水抜き栓(3)(4)(5)を閉じます。
- 3 ガス栓を開けます。
- 4 電源プラグをコンセントに差し込みます。



長くお使いいただくために

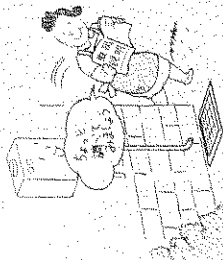
- 機器内の水抜きを行った場合は、再び使用するときには水張り作業が必要です。不明な点はお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。
- 水抜き栓は元通りに確実に閉めてください。閉じかたが不十分であったり、閉じ忘れがあるとそこから水漏れします。
- 水抜き栓の閉じ忘れなどによる水漏れで周囲の壁を汚したり、階下を濡らした場合の修理・補修費用はお客さまの負担となります。

点検のポイント・お手入れのしかた

■点検のポイント

次の6つのポイントで点検してください。

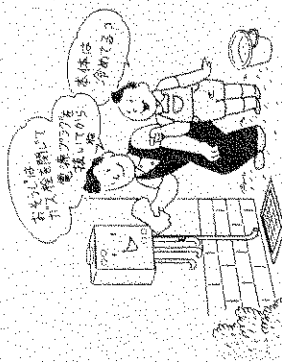
- 1 機器および配管から水漏れはありませんか？
水漏れは、機器の故障だけでなくお隣や閣下の方にも多大な迷惑を及ぼします。
- 2 機器および配管からガスの臭気はありませんか？
- 3 運転中に機器から異常音がしませんか？
- 4 機器の外観に異常は見られますか？
- 5 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありますか？
- 6 排気口への積雪や、屋根から落ちた雪により排気口が塞がれていませんか？
排気口が塞がれていると、機器が不完全燃焼することがあります。積雪時には排気口の点検・除雪を行ってください。
屋根から落ちた雪が排気口を閉塞するおそれがあるときには、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。



■お手入れのしかた

機器本体およびリモコンのお手入れ

- 汚れば、水にぬらしたやわらかい布をたくわって軽くふき取ってください。
- 先刻およびシンナー・ベンジンなどは使わないでください。変形する場合があります。



⚠警告

●フロントカバーを外したり、別売の暖房リモコン (TP-FHR05)・床暖房リモコン (FHR-09) を分解しない。

❗ご注意ください

- 機器本体のお手入れは、ガス栓を閉じ、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。また、怪我などしないよう、指先には十分注意してください。
- 暖房リモコンには水をかけないようご注意ください。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。

●お願い

- 先刻およびシンナー・ベンジンなどでは拭かないでください。

安全に長くお使いいただくために、点検とお手入れを定期的に実行しましょう。

■定期点検のおすすめ (有料)

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご相談ください。

■点検・お手入れ後の確認

- 点検・お手入れ後は、機器が正常に作動するか確認してください。
万一、異常な燃焼・臭気・異常音を感じたときは、使用を中止し、ガス栓を閉じてお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。

■暖房水の補給について

- 補給水口から暖房水を補給します。補給水口キャップはしっかりと閉めてください。(→P.10参照)
- 配管からの水漏れなどにより、暖房水が一定以下になると、安全装置が働き、暖房運転を停止します。
- 万一、機器や放熱器から水が漏れたときは暖房水の補給をせず、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。
- 暖房水の補給は、4～5ヵ月に1回程度ですが、暖房使用時間により異なるため、月1回の補給をおすすめします。

■不凍液の交換

- 不凍液を使用している場合、不凍液は経年劣化するため、毎シーズン初めにお買い上げの販売店、またはガス会社にチェックを依頼して、3年に1回交換してください。

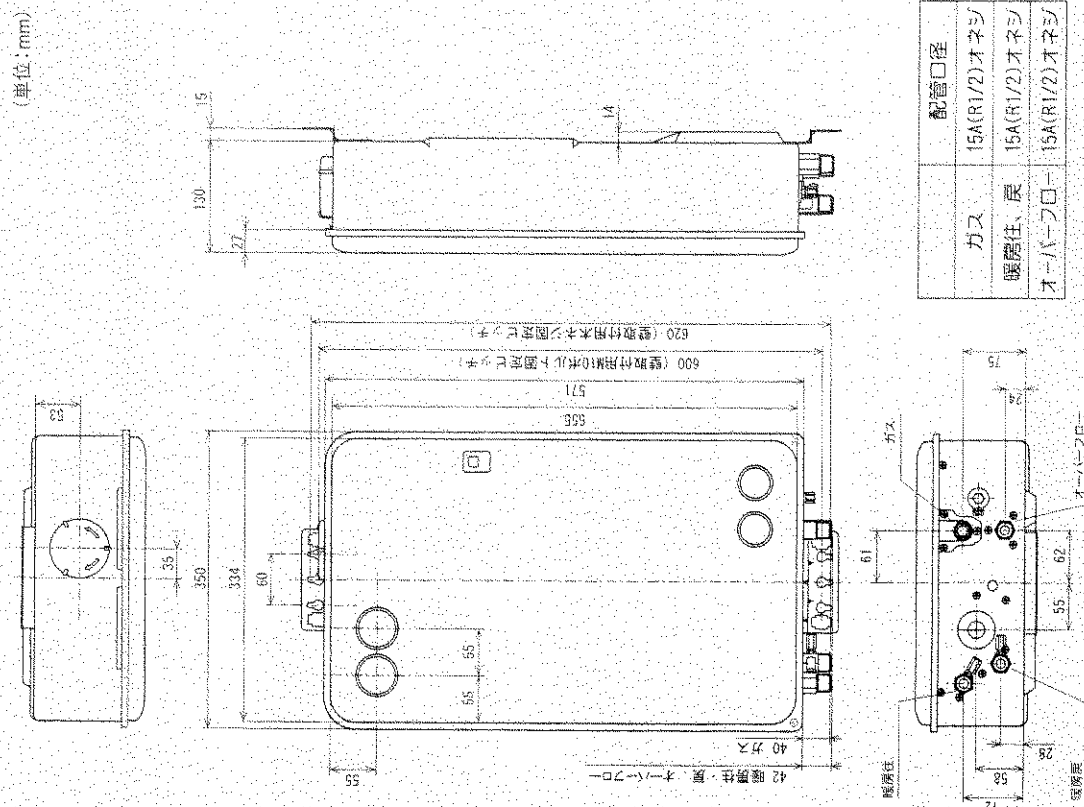
⚠注意

- 暖房水を補給するときは、使用後すぐに補給しない。やけどのおそれがあります。機器やお湯が高温になっていますので冷えてから行ってください。

寸法図

仕様

機器本体



アフターサービスについて

MEMO

サービスを依頼されるときは

- P.17～P.18の「故障かな?と思ったら」の項を確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - (1) 氏名・住所・電話番号・通帳（付近の目印等）
 - (2) 品名: GD-500W
（ガスの種類: 例えば 13A）
 - (3) お買い上げ日（保証書をご覧ください）
 - (4) 現象（故障または異常内容、アラーム番号などできるだけ詳しく）
 - (5) 訪問ご希望日

保証について

- この機器には、保証書がついています。
- 必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打切り後7年（B.L認定品は10年）です。ただし、最低保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は有料で修理いたします。

転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が、異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社へご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きくなるような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービス等についてわからないとき

- お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へお問い合わせください。

長期間使用しない場合

- 長時間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - (1) ガス栓を閉じます。
 - (2) 機器の水抜きを行います。
（水抜き方法は、P.20を参照してください）
 - (3) 電源プラグを抜きます。

長くお使いいただくため

番号	マニュアル名称	発行日
B-51	給湯暖房用熱源機 HT-368RSA-SW ₅ Q HT-368RSA-SW ₃ Q HT-368RSA-SWQ HT-368RSA-SQ	H11.3
B-52	暖房専用熱源機 HS-209RSA-W	H11.3
B-53	給湯暖房用熱源機 FT-368RSA-SW ₆ Q	H11.3
B-54	暖房専用熱源機 XS-0699AR	H11.9
B-55	暖房専用熱源機 BS-045RA	H11.9
B-56	暖房専用熱源機 FS-047RA	H11.10

マニュアル一覧表

●熱源機

番号	マニュアル名称	発行日	番号	マニュアル名称	発行日
B-31	給湯暖房用熱源機 HT-246RSA-AW ₂ Q HT-246RSA-AWQ HT-246RSA-AQ	H8.12	B-42	暖房専用熱源機 DS-055RA-F ₂ H	H8.12
B-32	暖房専用熱源機 DS-106RSA-W ₂ DS-156RSA-W ₂ DS-206RSA-W ₂ H	H8.12	B-43	給湯暖房用熱源機 HT-305RA-SW ₂ HT-305RA-S	H9.4
B-33	給湯暖房用熱源機 AD-246RA-Q AD-246FA-Q	H8.12	B-44	給湯暖房用熱源機 FT-246RA-AW ₂ Q ₂ FT-246RA-AQ ₂	H9.4
B-34	給湯暖房用熱源機 FT-366RSA-AW ₂ Q FT-366RSA-AWQ FT-366RSA-AQ	H8.12	B-45	暖房専用熱源機 FS-107RSA-W ₇	H10.3
B-35	給湯暖房用熱源機 FT-246RSA-AW ₂ Q FT-246RSA-AWQ	H8.12	B-46	給湯暖房用熱源機 HT-248RSA-AW ₃ Q HT-248RSA-AWQ HT-248RSA-AQ	H10.9
B-36	給湯暖房用熱源機 AT-366RSA-AW ₂ Q AT-366RSA-AQ	H8.12	B-47	給湯暖房用熱源機 HT-368RSA-AW ₅ Q HT-368RSA-AW ₃ Q HT-368RSA-AWQ HT-368RSA-AQ	H10.9
B-37	給湯暖房用熱源機 AT-246RSA-AW ₂ Q AT-246RSA-AQ	H9.4	B-48	給湯暖房用熱源機 XT-368RSA-AWQ XT-248RSA-AWQ	H10.9
B-38	給湯暖房用熱源機 XT-366RSA-AWQ XT-246RSA-AWQ	H9.4	B-49	給湯暖房用熱源機 FT-248RSA-AQ FT-248RSA-AWQ FT-248RSA-AW ₆ Q FT-368RSA-AQ FT-368RSA-AWQ FT-368RSA-AW ₆ Q	H10.9
B-39	給湯暖房用熱源機 HT-366RSB-AW ₂ Q HT-366RSB-AWQ	H9.4	B-50	暖房専用熱源機 DS-107RSA-W ₆ DS-207RSA-W ₆ DS-207RSA-W ₆ H	H10.9
B-40	給湯暖房用熱源機 HD-306RA-Q	H8.12			
B-41	給湯暖房用熱源機 AT-247RA-AQ AT-247FA-AQ	H9.4			